

## 大規模災害時の通信を確保

### 災害時無線通信協力協定締結式

大規模災害発生時の通信網の確保と、災害情報の早期収集を目的として、町と町内のタクシー会社3社、アマチュア無線団体との間で災害時無線通信協力協定が締結されました。

役場千畑庁舎で9月29日に行われた協定締結式には、千屋タクシー株式会社代表取締役の坂本章雄さん、合資会社黒銀タクシー代表社員の黒丸剛志さん、美郷観光タクシー有限公司代表取締役の加藤武久さん、みちのくスーパードローカル・ハム・クラブ代表の小西博さん(上新町)が出席し、松田町長とそれぞれ協定書を交わしました。

松田町長は「災害が発生しないことが望ましいことだが、万一のときに備え防災体制を一つひとつ整備して、安全で安心な美郷町という胸をはれるような地域になれるよう努めたい」とあいさつし、出席者にあらためて協力を求めました。

町では、今後も町地域防災計画に基づき、防災体制の整備を進めます。



写真左から小西博さん、加藤武久さん、松田町長、坂本章雄さん、黒丸剛志さん

## 子どもの安全をみんなで考えよう

### 子ども安全集会



子どもの安全について考える「子ども安全集会」が10月20日、仙南公民館で開かれました。

集会では、大仙警察署美郷交番の嶋田範美地域係長が、管内で発生した不審者による子どもへの「声かけ」などの事例を報告。また、本町の子ども見まもり隊ステッカーの取り組みについて触れ「ステッカーを貼った自動車が町内を走行しているだけでも相当の防犯効果があるが、自動車に乗るとき今一度ステッカーを貼る意味を考えて活動して欲しい」と子どもの安全を守るための、さらなる取り組みを求めました。

続いて、本町出身で童謡歌手の片桐孝子さんによる童謡が披露され、片桐さん自身の子育ての経験談などを織り交ぜながら歌われる童謡に、参加者らは聞き入りました。

町では引き続き、子どもの安全を守る「子ども見まもり隊」の取り組みにご協力いただける方を募集しています。詳しくは、町教育委員会へお問い合わせください。

## 寺社や史跡などを見学しました

### 美郷めぐり「歴史探訪」

町内3地区にある施設や行事、文化に触れ、地域間の相互理解と融和を図ろうとする美郷めぐりが、「歴史探訪」をテーマに10月22日行われ、町民の皆さん27人が参加しました。

前回の「湧水探訪」に続いて2回目の実施となったこの日は、六郷史談会副会長長岩屋朝徳さんによる六郷の城下町として計画された寺町通りの歴史についての講話や、町文化財保護協会会長森本彌吉さんによる戦国の武将本堂氏の町づくりの歴史についての講話、各地区の寺社や史跡の見学などを行いました。なお、美郷めぐり事業は今年度延べ61人から参加していただきました。美郷めぐり事業にご協力いただきました皆さん本当にありがとうございました。



坂本東嶽邸前で説明を受ける参加者



本堂城跡内容確認調査の現場を見学

あなたの「声、  
を町長に直接  
伝えませんか

## 11月のふれあい談話室

期 日	時 間	場 所
11月30日(木)	午後5時～ 午後6時30分	千畑庁舎 (1階応接室)

町長が町民の皆さんから、町政へのご意見やご要望を直接お伺いします。

また、面会は随時受け付けますので、事前に町長公室秘書広報班にご連絡ください。

問  
い  
合  
わ  
せ

役場(六郷庁舎)町長公室 秘書広報班 ☎0187-84-4900(内線1226)

町長が週1日  
役場千畑庁舎  
と仙南庁舎で  
執務

## 移動町長室

曜 日	時 間	場 所
毎週火曜日	午前9時～	仙南庁舎
毎週木曜日	午後3時	千畑庁舎

町長が毎週1日、役場千畑庁舎と仙南庁舎で執務していますので、ご用のある方はお立ち寄りください。

なお、会議への出席などにより、不在の場合や実施できない場合があります。

## 風

美郷町長 松田知己



「縁(ゆかり)」

最近、つくづく時間の経過を早く感じます。不惑を過ぎて、厄年を乗り越えれば誰でもそういうものなのか、それとも仕事柄、あまりに日常が忙し過ぎてなのか、ちよつと考えてしまうこの頃です。さて、落ち葉舞うこの季節は、風の冷たさも相まって心淋しさを感じるところですが、それ故に「あたたかさ」に敏感になる時期でもあります。例えばかつての秋の風物詩、落ち葉焚きも、焼き芋が目当てと言うよりは、そのあたたかさに心引かれる魅力があったように思います。同様にこの季節は、人の優しさにも敏感になる時期ではないか思います。日頃ご無沙汰している方から季節の便りが届いたりすると、春や夏とは違う「温かさ」を感じるのは私だけではないだろうと思

います。

先日、イタリアのボローニャ国際児童図書展で受賞経験もある絵本作家の永田(もえ)さんから、来年度のカレンダーとともに永田さんが定期的に執筆している、地元京都の新聞コピーが送られてまいりました。美郷町に関わる記事の内容でした。美郷町長としては、この上ない温かさを感じた次第です。昨年夏、文部科学省の審議会委員として美郷町を訪れ、その際に面識を持たせていただいた縁で、昨年は絵本を寄贈いただき、今回は、新聞コラムで美郷町の紹介です。改めて人との邂逅(かいこう)の大切さや縁の持つ温かさを実感しているところです。

そして今日、縁のお陰で実現する企画があります。「町の日」記念行事で、佐々木毅(ささき)前東京大学総長からご講演をいただきます。日本を代表するお一人です。初めは困難かと思いましたが、「故郷だから」という佐々木先生のご厚情で実現の運びとなりました。改めて佐々木先生並びに縁に感謝です。皆さんにとっては、美郷出身の先生だからこそ感じられる何かがきつとあるものだと思います。どうか、ご来場ください。さて、私も家業の関係で縁のある「魔法の水」で、個人的なぬくもりを求めてきゅーっと一杯やりますか、上爛で・・・。

写  
真

10月9日に雁の里パークゴルフ場で行われた、第2回美郷町パークゴルフ大会の始球式に臨む松田町長。